

# 神戸新聞

## 夕刊

発行所  
**神戸新聞社**

郵便番号 650-8571  
神戸市中央区東山崎町 1-5-7

電話 (078) 362-7056  
読者センター 7056  
社務部 7040 総務課 7047  
編集部 7094 販売部 7066  
運動部 7095 営業部 7081  
生活部 7045 地産部 7086  
9F イマ 7213

「括の志納金で、永代のご安心」

**神戸善光寺**

供養納骨塔

宗門宗派は問いません  
一室 30万円 永代供養(納骨代別)

お問合わせ・お申込み  
**078-851-0400**  
神戸市灘区坂ヶ丘1番3号

### きょうの紙面

- ② 洗顔で毛穴引き締め、素肌美人に
- ③ 平成のトキワ荘「アラーキー」
- ⑦ 日銀、政策金利0.1%を維持
- ⑧ 神戸の専門学校に「コスプレ」専科
- ⑨ 咸臨丸の航路たどる旅



- ② トレンド
- ③ カルチャー
- ④ 商況
- ⑥ スポーツ
- ⑦ BS、ラジオ
- ⑦ 国際、総合
- ⑧ ⑨ 社会

**イミミ 小説**

魔王の愛 ⑥

購読のお申し込み 0120・16・8349  
(月〜土 9:30~19:00) (日・祝 9:30~17:30)

兵庫南部 (今夜) 北の風やや強く 晴 波高1.5m (明日) 北の風後北東の風 波高2.5m (明日) 北東の風後東の風 晴明け方まで曇 波高2後1.5 (日本気象協会関西支社)



## 異例の用途変更

# 業務ビルがマンションに

層上の大きな壁時計で知られ、かつて旧森真珠の本社だった神戸・生田川沿いの「書斎ビル」(神戸市中央区)が、現代風の賃貸マンションに生まれ変わった。建物の本体はそのまま残して内部を改装する「コンバージョン」と呼ばれる手法で、建て替えより工費が安い。大型テナントビルを賃貸マンションに用途変更するのは関西でも例がないといい、オフィス需要が低迷する中、テナントビルの新しい活用法として注目されている。(松井 元)

神戸・生田川沿い

## オフィスの需要低迷で安価な新活用法

不動産会社のコーニッシュ(大阪市)が購入した。同社は不況でオフィス需要は少ないと判断し、賃貸マンションへの用途変更を決めた。建て直す多額の費用がかかる上、現行の建築基準法では容積率を約3割削減しなければならぬため改装を選んだ。大阪ガスと協働し、ほぼ半年かけて2月末に完成した。建物の構造はそのまま使い、居室に区切って、窓ガラスの入れ替えや水回りなどを整備。新築に比べエ

事実上3分の1、期間は半分程度という。工事費を抑えた分、外観や部屋のデザイン、設備を充実させ、セキユリティも5万7千〜11万1千円で周辺の相場より安く、すでに39室が全空契約済みだ。

コーニッシュの今村聖三社長(36)は「古いオフィスビルは立地条件がよく、賃貸マンションに変更しても魅力は高い。新たな物件があればまた取り組みたい」と話している。



「認識の差」だと警告 議論になったと認めつつも、「これまで自国を明確に制限するほど、世界中の核兵器を制御できていない」とそれが政府内の共通認識だと語った。同時に「オバマ氏の(核兵器廃絶の)目標に向けて進みつつ現実世界を直視する」と早急な核廃絶に慎重な考えをにじませた。

日本政府筋は「関係国を従えた正式な首脳会議の形ではないが、2人がある程度落ち着いた形でオバマ大統領は6日の「ギブズ」で、オバマ大統領は「オバマ氏」の核不拡散演説を主筆として、オバマ大統領は「オバマ氏」の核不拡散演説を主筆として、オバマ大統領は「オバマ氏」の核不拡散演説を主筆として...

## 米国防長官

# 「核攻撃の選択肢ある」

## 北朝鮮、イランをけん制

【ワシントン共同】米国防長官は6日の新核戦略指針「核体制の見直し(NPR)」公表を受けた記者会見で、イランや北朝鮮は核拡散防止条約(NPT)を順守していないとみなし、米軍による核攻撃の余地を残すと明言、両国を強くけん制した。(7面に要旨と関連記事)

ゲーツ氏は「NPRは、米軍はあらゆる選択肢を残している」と核攻撃の可能性を否定しなかった。その上で、「一方オバマ大統領は同様に、日米同盟を強固に維持し、新指針を順守する非核朝鮮を念頭に、NPTの」

義務を果たさなければ孤立し、核取得の追求が安全をもたらさないと、核拡散問題」と力説した。

ゲーツ氏は核兵器保有の「唯一の目的」を核抑止とすることを、核の先制不使用問題が政府内で議論になったと認めつつも、「その中で自国を明確に制限するほど、世界中の核兵器を制御できていない」とそれが政府内の共通認識だと語った。同時に「オバマ氏の(核兵器廃絶の)目標に向けて進みつつ現実世界を直視する」と早急な核廃絶に慎重な考えをにじませた。

## 米過開催の 日米公式会談なし

【ワシントン共同】今月12、13両日米首都ワシントンで開催される核安全保障サミットに出席する米大統領の鳩山由紀夫首相とオバマ大

米政府は中国の胡錦濤国家主席らとの会談を設定したと発表。一方で、鳩山氏との公式会談を避けた背景には、米軍普天間飛行場(沖縄県宜野湾)の核廃絶をめぐり、米側は「ドクトリン」を主張する一方、日側は「防衛力増強」を主張するとの見解の相違を背景として、公式会談が予定されなかった。

米側は核問題やパキスタンをめぐり、米側は核問題やパキスタンをめぐり、米側は核問題やパキスタンをめぐり...